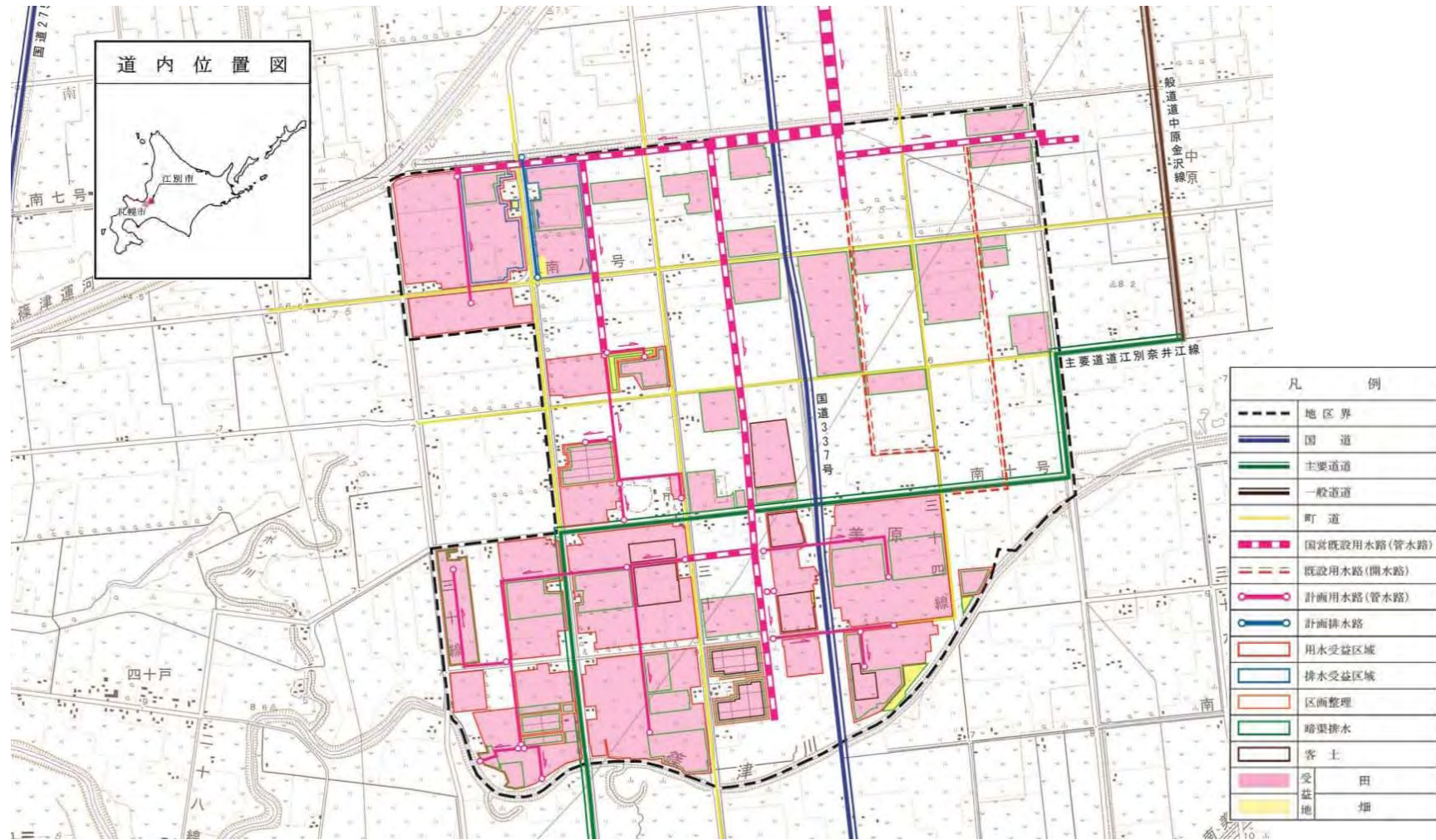


地区別事業概要

事業名	農業水利施設保全合理化事業		地区名	しん み はら 新美原
関係市町村	北海道 ^{えべつし} 江別市		事業主体	北海道
事業目的	本地区は、江別市の最北部に位置し、水稻を主力に小麦、大豆などの畑作物及び野菜類を組み合わせた営農が展開されている。 地区内の用排水施設は、老朽化などの経年変化により補修の必要な箇所が出てきており、施設管理者の水管理労力負担が大きくなっている。また、農地が小区画、排水不良及び作土厚不足のため、農作業効率が低下するほか生育不良や品質低下が生じている。 このため、本事業により用水路整備により水路のパイプライン化を行うとともに、農地の大区画化、暗渠排水などの整備を行うことにより、農作業効率や農地生産性の向上を図り、本地域の生産効率の向上及び競争力のある「攻めの農業」の実現に資するものである。			
事業概要	受益面積	受益戸数	総事業費	工 期
	281ha	28戸	1,288百万円	平成27～33年度
	主要工事	農業用排水施設整備 7km、区画整理 22ha 暗渠排水 114ha、客土 24ha		
	関連事業			
費用対効果	B：総便益	C：総費用	B／C	算定方式
	2,912百万円	2,130百万円	1.36	総費用総便益比方式
概要図	別添のとおり			

出典：新美原地区土地改良事業計画概要書（北海道石狩振興局産業振興部調整課作成）

農業水利施設保全合理化事業 新美原地区



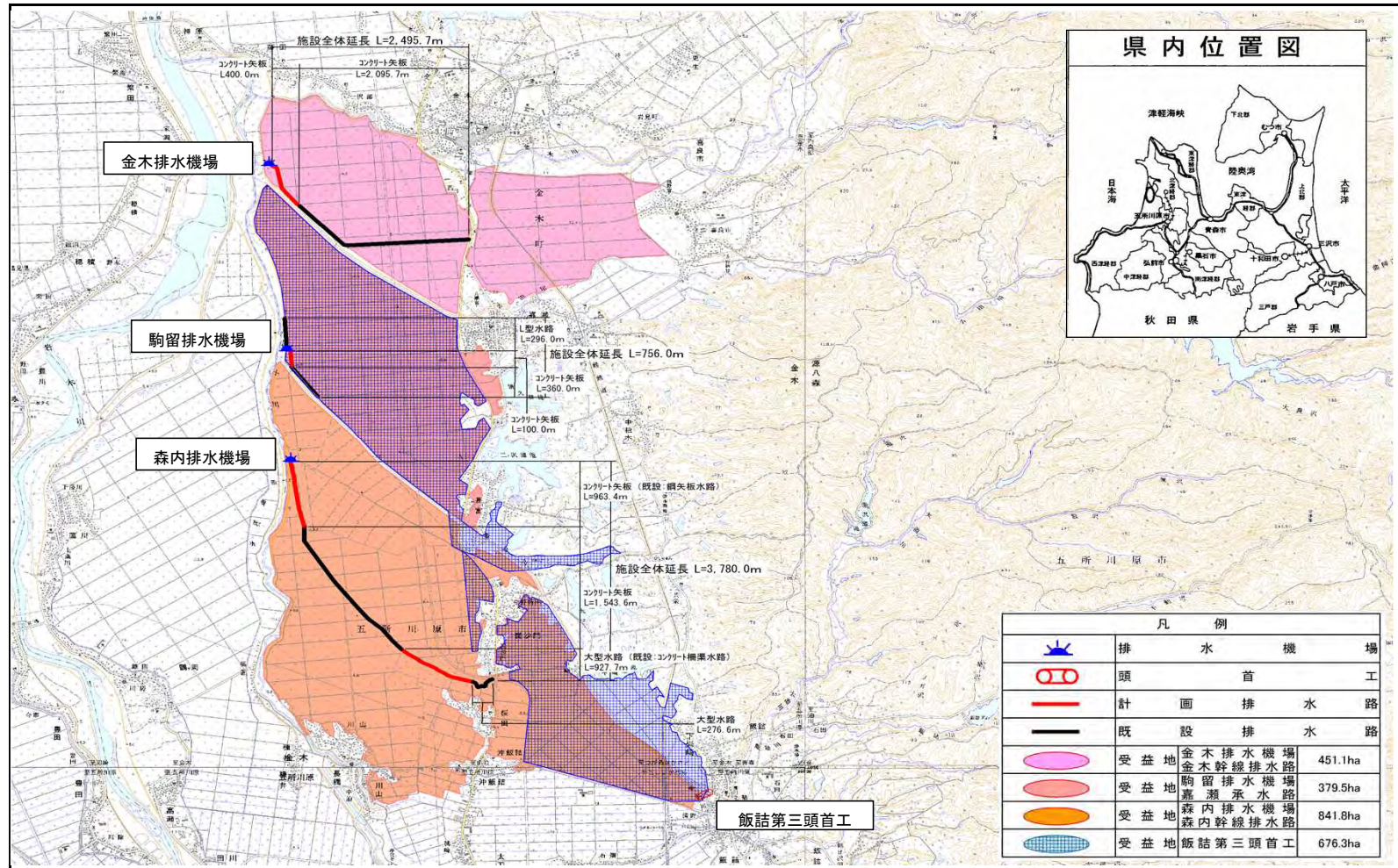
地区別事業概要

事業名	農業水利施設保全合理化事業		地区名	おだ がわなんぶ 小田川南部
関係市町村	青森県 ごしよがわらし 五所川原市		事業主体	青森県
事業目的	本地区は、津軽半島の中央部に位置し、水稻を中心とした営農が展開されている。地区内の施設は、県営かんがい排水事業（小田川地区：昭和45年～平成4年）により整備され、40年が経過しているが、経年劣化が著しく、維持管理に多大な労力と経費を必要としている。 このため、本事業により頭首工、排水機場及び排水路の整備を行い、水管理作業の省力化や合理化を進め、本地域の生産効率の向上及び競争力のある「攻めの農業」の実現に資するものである。			
事業概要	受益面積	受益戸数	総事業費	工 期
	1,760ha	1,259戸	3,265百万円	平成27～34年度
	主要工事	頭首工 1箇所 排水機場 3箇所 排水路 2km		
	関連事業			
費用対効果	B：総便益	C：総費用	B／C	算定方式
	9,803百万円	6,318百万円	1.55	総費用総便益比方式
概要図	別添のとおり			

出典：小田川南部地区土地改良事業計画概要書（青森県農村整備課作成）

概 要 図

農業競争力強化基盤整備事業（農業水利施設保全合理化事業農地整備事業）小田川南部地区



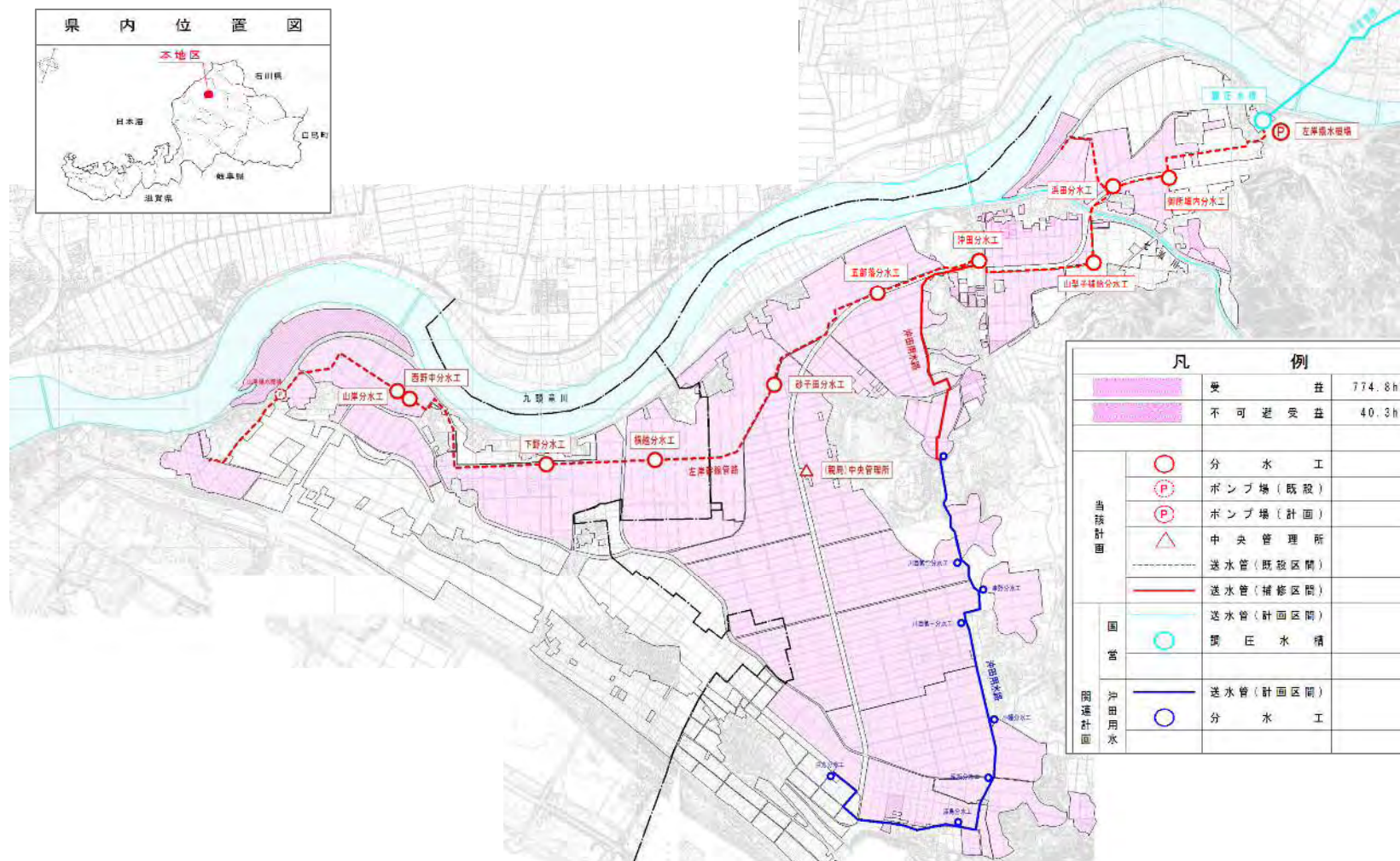
地区別事業概要

事業名	農業水利施設保全合理化事業		地区名	くずりゅうがわさがん 九頭竜川左岸
関係市町村	ふくいし 福井市、さかいし 坂井市		事業主体	福井県
事業目的	本地区は、福井平野に位置し、水稻を中心とした営農が展開されている。地区の取水源である九頭竜川では塩水遡上による塩害と断水が発生している状況にあり、水稻等の生産効率が阻害されている。このため、本事業により用水を効率的に利用するための水管理システムの再構築を行い、水管理の運用を一元化するとともに、分土工の整備を行い、自然圧を利用した送水システムを確立することで、担い手に係る水管理労力、維持管理コストの低減を図るとともに、担い手への農地集積を促進し、本地域の生産効率の向上及び競争力のある「攻めの農業」の実現に資するものである。			
事業概要	受益面積	受益戸数	総事業費	工 期
	815ha	1,019戸	1,750百万円	平成27～32年度
	主要工事	水管理システム 一式 揚水機場 1箇所 用水路 2km		
	関連事業	国営かんがい排水事業 九頭竜川下流地区 県営新農業水利システム保全合理化事業 沖田用水地区 県営経営体育成基盤整備事業 川西中部地区		
費用対効果	B：総便益	C：総費用	B／C	算定方式
	14,545百万円	12,162百万円	1.19	総費用総便益比方式
概要図	別添のとおり			

出典：九頭竜川左岸地区土地改良事業計画概要書（福井県農村振興課作成）

概 要 図

農業水利施設保全合理化事業 九頭竜川左岸地区

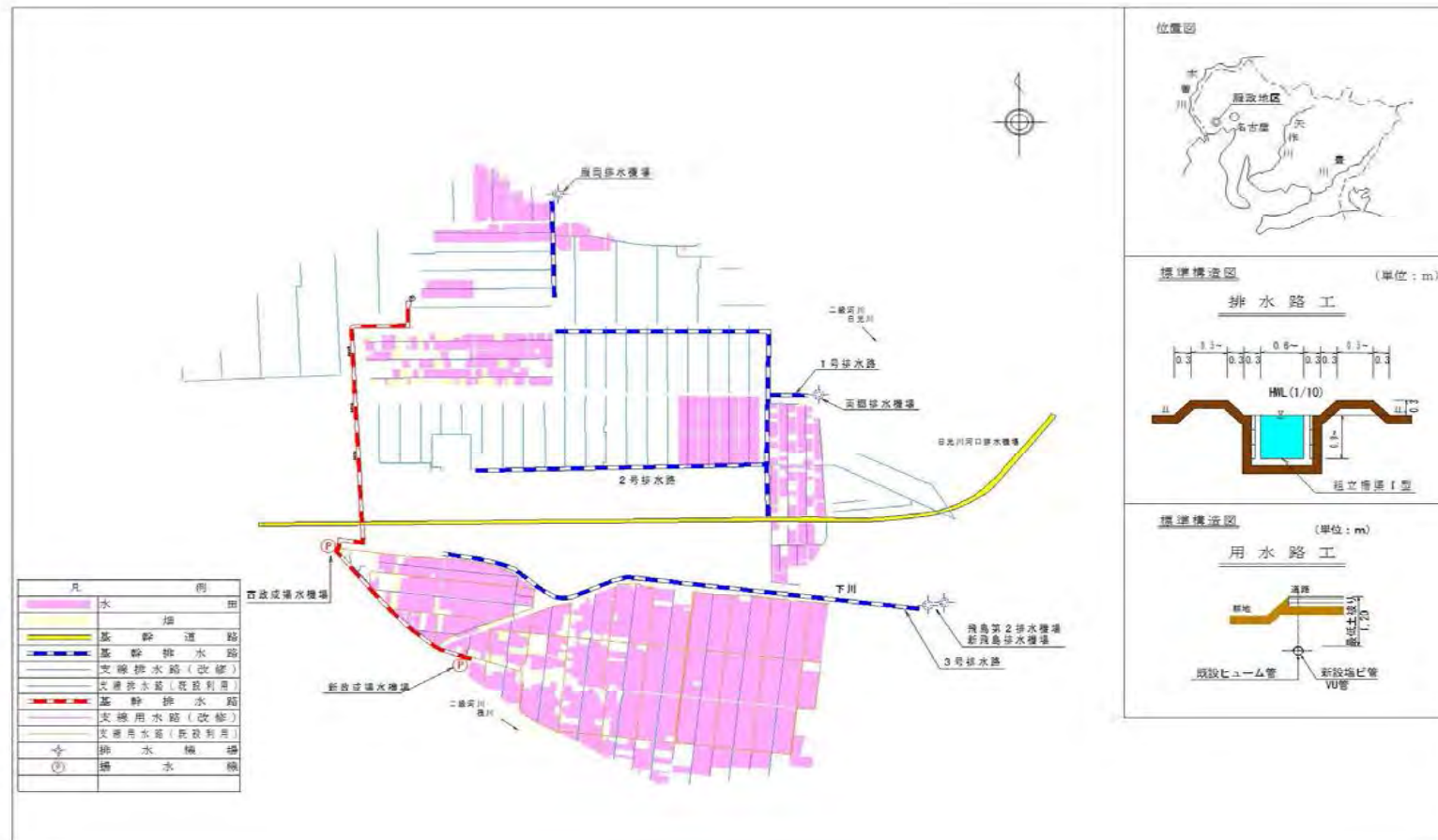


地区別事業概要

事業名	農業水利施設保全合理化事業		地区名	ふくまさ 服政
関係市町村	愛知県海部郡飛島村 ^{とびしま}		事業主体	愛知県
事業目的	本地区は、愛知県海部郡飛島村の中央部に位置し、水稻を中心とした営農が展開されている。 本地区の基盤は、昭和40年代にほ場整備事業や団体営ほ場整備事業などにより1次整備が行われている。しかし、整備後40余年が経過しており、老朽化のため、水管理に支障を来している。また、用水路は、一次整備後、パイプラインに更新されているものの、漏水等が発生しており維持管理に多大な労力を費やしている。 このため、本事業により揚水機場及び用排水路の整備を行い、水管理作業の省力化や合理化を進め、本地域の生産効率の向上及び競争力のある「攻めの農業」の実現に資するものである。			
事業概要	受益面積	受益戸数	総事業費	工 期
	235 ha	386 戸	1,408 百万円	平成27～32年度
	主要工事	揚水機場 2箇所 用水路 0.4km 排水路 18km		
	関連事業	県営湛水防除事業 新飛島地区 県営地盤沈下対策事業 飛島北部地区		
費用対効果	B：総便益	C：総費用	B／C	算定方式
	9,329 百万円	5,992 百万円	1.55	総費用総便益比方式
概要図	別添のとおり			

概要図

農業水利施設保全合理化事業 服政地区



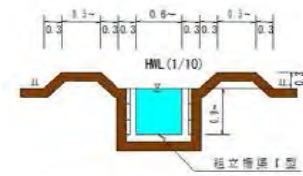
位置図



標準構造図

(単位: m)

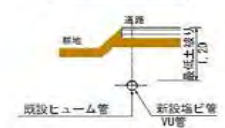
排水路工



標準構造図

(単位: m)

用水路工

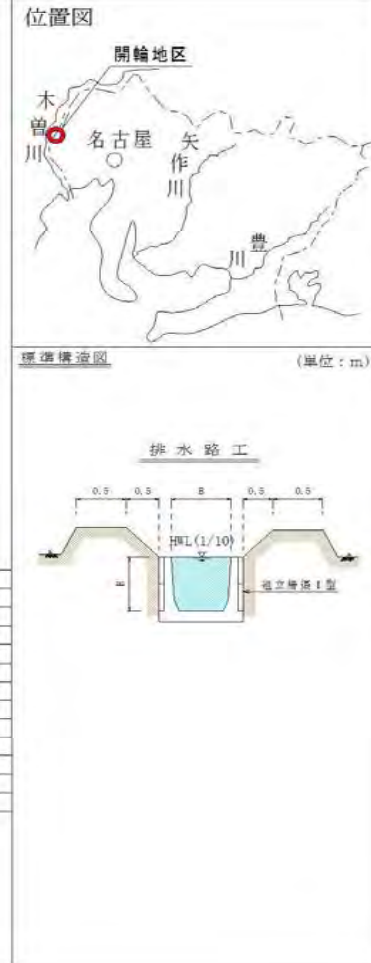


地区別事業概要

事業名	農業水利施設保全合理化事業		地区名	かいわ 開輪
関係市町村	愛知県愛西市		事業主体	愛知県
事業目的	本地区は、愛知県愛西市の北部に位置し、水稻を中心とした営農が展開されている。地区内の排水路は、昭和40年代のほ場整備事業により整備されたものの、整備後40余年が経過しており、老朽化が激しく、維持管理に多大な労力と経費を必要としている。 このため、本事業により排水路の整備を行うことにより、本地域の生産効率の向上及び競争力のある「攻めの農業」の実現に資するものである。			
事業概要	受益面積	受益戸数	総事業費	工 期
	250 ha	870 戸	1,553 百万円	平成27～32年度
	主要工事	排水路 31km		
	関連事業	県営湛水防除事業 領内川右岸地区 県営湛水防除事業 鷹場地区 県営地盤沈下対策事業 鵜戸川北部地区		
費用対効果	B：総便益	C：総費用	B／C	算定方式
	24,106 百万円	7,672 百万円	3.14	総費用総便益比方式
概要図	別添のとおり			

出典：開輪地区土地改良事業計画書（愛知県農地計画課）

農業水利施設保全合理化事業 開輪地区



地区別事業概要

事業名	農業水利施設保全合理化事業		地区名	へきなん 碧南
関係市町村	愛知県碧南市		事業主体	愛知県
事業目的	本地区は、愛知県碧南市の南東部に位置し、水稻を中心としてにんじん等の野菜を組み合わせた営農が展開されている。 地区内の用水路は、昭和39～46年に国営付帯県営かんがい排水事業矢作川地区として、コンクリート三面張水路で整備されている。しかし、整備後40余年が経過しており、老朽化のため、ひび割れ等が数多く見られ、漏水・破損などが発生している。また、砂塵の流入など、水路清掃に係る維持管理に多大な経費と労力を必要としている。 このため、本事業により水路のパイプライン化を行い、農業用水の安定供給を図るとともに、担い手の生産性を向上させ、本地域の生産効率の向上及び競争力のある「攻めの農業」の実現に資するものである。			
事業概要	受益面積	受益戸数	総事業費	工 期
	425 ha	1,186 戸	1,868 百万円	平成27～32年度
	主要工事	用水路 6km		
	関連事業	国営かんがい排水事業 新矢作川用水地区 県営畑地帯総合整備事業 川口地区 県営畑地帯総合整備事業 前浜中江地区 県営畑地帯総合整備事業 伏見屋地区		
費用対効果	B：総便益	C：総費用	B／C	算定方式
	11,239 百万円	10,257 百万円	1.09	総費用総便益比方式
概要図	別添のとおり			

出典：碧南地区土地改良事業計画概要書（愛知県農地計画課作成）

概 要 図

農業水利施設保全合理化事業 碧南地区

